

各教科等・各学年等の評価の観点等及びその趣旨
(小学校及び特別支援学校小学部並びに中学校及び特別支援学校中学部)

1. 各教科の学習の記録

国 語

(1) 評価の観点及びその趣旨

< 小学校 国語 >

観 点	国語への関心・意 欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知 識・理解・技能
趣 旨	国語で伝え合う力 を進んで高めると ともに、国語に対 する関心を深め、 国語を尊重しよ うとする。	相手や目的，意 図に応じ，話したり 聞いたり話し合っ たりし，自分の考 えを明確にしてい る。	相手や目的，意 図に応じ，文章を書 き，自分の考えを 明確にしている。	目的に応じ，内容 をとらえながら本 や文章を読み，自 分の考えを明確に している。	伝統的な言語文化 に触れたり，言葉 の特徴やきまり， 文字の使い方など について理解し使 ったりするととも に，文字を正しく 整えて書いている。

< 中学校 国語 >

観 点	国語への関心・意 欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知 識・理解・技能
趣 旨	国語で伝え合う力 を進んで高めると ともに、国語に対 する認識を深め、 国語を尊重しよ うとする。	目的や場面に応じ、 適切に話したり聞 いたり話し合った りして、自分の考 えを豊かにしてい る。	相手や目的，意 図に応じ，筋道を立 てて文章を書いて、 自分の考えを豊か にしている。	目的や意図に応じ、 様々な文章を読ん だり読書に親しん だりして、自分の 考えを豊かにして いる。	伝統的な言語文化 に親しんだり，言 葉の特徴やきまり、 漢字などについて 理解し使ったりす るとともに，文字 を正しく整えて速 く書いている。

(2) 学年別の評価の観点の趣旨

< 小学校 国語 >

観 点 学年	国語への関心・意 欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知 識・理解・技能
第 1 学 年 及 び 第 2 学 年	国語で伝え合う力 を進んで高めると ともに、国語に対 する関心を深め、 進んで話したり聞 いたり書いたり、 楽しんで読書した りしようとする。	相手に応じ，身近 なことなどについ て，事柄の順序を 考えながら話した り，大事なことを 落とさないように 聞いたり，話題に 沿って話し合っ たりしている。	経験したことや想 像したことなど について，順序を 整理し，簡単な構 成を考えて文や文 章を書いている。	書かれている事柄 の順序や場面の様 子などに気付いた り，想像を広げ たりして本や文章 を読んでいる。	伝統的な言語文化 に触れたり，言葉 の特徴やきまり， 文字の使い方など について理解し使 ったりするととも に，文字を正しく 丁寧に書いている。
第 3 学 年 及 び 第 4 学 年	国語で伝え合う力 を進んで高めると ともに、国語に対 する関心を深め、 工夫をしながら話 したり聞いたり書 いたり，幅広く読 書したりしよう とする。	相手や目的に応じ、 調べたことなど について，筋道を 立てて話したり， 話の中心に気を付 けて聞いたり，進 行に沿って話し合 ったりしている。	相手や目的に応じ、 調べたことなどが 伝わるように，段 落相互の関係など に注意して文章を 書いている。	目的に応じ，内容 の中心をとらえ たり段落相互の関 係を考えたりしな がら本や文章を読 んでいる。	伝統的な言語文化 に触れたり，言葉 の特徴やきまり， 文字の使い方など について理解し使 ったりするととも に，文字を形や大 きさ，配列，筆圧 などに注意して書 いている。

観点 学年	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
第5学年及び第6学年	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、適切に話したり聞いたり書いたり、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする。	目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話したり、相手の意図をつかみながら聞いたり、計画的に話し合ったりしている。	目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考えて文章に書いている。	目的に応じ、内容や要旨をとらえながら本や文章を読んでいる。	伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を書く目的や用紙全体との関係、点画のつながりなどに注意して書いている。

< 中学校 国語 >

観点 学年	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
第1学年	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する認識を深め、話したり聞いたり書いたりして考えをまとめ、読書を通してものの見方や考え方を広げようとする。	目的や場面に応じ、構成を工夫して話したり、意図を考えながら聞いたり、話題や方向をとらえて話し合ったりしている。	目的や意図に応じ、構成を考え、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして文章に書いている。	目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確にとらえて、自分のものの見方や考え方を広くしている。	伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、文字を楷書で書き、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。
第2学年	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する認識を深め、話したり聞いたり書いたりして考えを広げ、読書を生活に役立てようとする。	目的や場面に応じ、立場や考えの違いを踏まえて話したり、考えを比べながら聞いたり、相手の立場を尊重して話し合ったりしている。	目的や意図に応じ、構成を工夫し、伝えたいことが効果的に伝わるように文章を書いている。	目的や意図に応じ、内容や表現の仕方に注意して文章を読み、知識や体験と関連付けて自分の考えをもっている。	伝統的な言語文化を楽しんだり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、漢字の行書とそれに調和した仮名を書き、楷書又は行書を選んで書いている。
第3学年	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する認識を深め、話したり聞いたり書いたりして考えを深め、読書を通して自己を向上させようとする。	目的や場面に応じ、相手の様子に合わせて話したり、表現の工夫を評価して聞いたり、課題の解決に向けて話し合ったりしている。	目的や意図に応じ、文章の形態を選択し、論理の展開を工夫して説得力のある文章を書いている。	目的や意図に応じ、文章の展開や表現の仕方などを評価しながら読み、人間、社会、自然などについて自分の意見をもっている。	伝統的な言語文化に親しんだり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、身の回りの文字に関心をもち、効果的に文字を書いている。

社会

(1) 評価の観点及びその趣旨

< 小学校 社会 >

観 点	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
趣 旨	社会的事象に関心を持ち、それを意欲的に調べ、社会の一員として自覚をもってよりよい社会を考えようとする。	社会的事象から学習問題を見いだして追究し、社会的事象の意味について思考・判断したことを適切に表現している。	社会的事象を的確に観察、調査したり、各種の資料を効果的に活用したりして、必要な情報をまとめている。	社会的事象の様子や働き、特色及び相互の関連を具体的に理解している。

< 中学校 社会 >

観 点	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
趣 旨	社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、よりよい社会を考え自覚をもって責任を果たそうとする。	社会的事象から課題を見いだし、社会的事象の意義や特色、相互の関連を多面的・多角的に考察し、社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	社会的事象に関する諸資料から有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	社会的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、その知識を身に付けている。

(2) 学年・分野別の評価の観点の趣旨

< 小学校 社会 >

観 点 学年	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
第 3 学 年 及 び 第 4 学 年	地域における社会的事象に関心を持ち、それを意欲的に調べ、地域社会の一員としての自覚をもつとともに、地域社会に対する誇りと愛情をもとうとする。	地域における社会的事象から学習問題を見いだして追究し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて思考・判断したことを適切に表現している。	地域における社会的事象を的確に観察、調査したり、地図や各種の具体的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりしている。	地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動、地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きを理解している。
第 5 学 年	我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象に関心を持ち、それを意欲的に調べ、国土の環境の保全と自然災害の防止の重要性、産業の発展や社会の情報化の進展に関心を深めるとともに、国土に対する愛情をもとうとする。	我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象から学習問題を見いだして追究し、社会的事象の意味について思考・判断したことを適切に表現している。	我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象を的確に調査したり、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりしている。	我が国の国土と産業の様子、国土の環境や産業と国民生活との関連を理解している。

観点 学年	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
第6学年	我が国の歴史と政治及び国際社会における我が国の役割に関心を持ち、それを意欲的に調べ、我が国の歴史や伝統を大切にし国を愛する心情をもつとともに、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることの自覚をもとうとする。	我が国の歴史と政治及び国際理解に関する社会的事象から学習問題を見いだして追究し、社会的事象の意味についてより広い視野から思考・判断したことを適切に表現している。	我が国の歴史と政治及び国際理解に関する社会的事象を的確に調査したり、地図や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりしている。	国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解している。

< 中学校 社会 >

観点 分野	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
地理的分野	地理的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域の特色について認識を養おうとする。	地理的事象から課題を見だし、日本や世界の地域的特色を地域の規模に応じて環境条件や人々の営みなどと関連付けて多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計、映像など地域に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	日本や世界の諸地域について、その地域構成や地域的特色、地域の課題などを理解し、その知識を身に付けている。
歴史的分野	歴史的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立って我が国の伝統と文化について考え国民としての自覚をもとうとする。	歴史的事象から課題を見だし、我が国の歴史の大きな流れや各時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	年表や歴史地図、映像など歴史に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解し、その知識を身に付けている。
公民的分野	現代の社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立ってよりよい社会を考え公民としての自覚をもって責任を果たそうとする。	現代の社会的事象から課題を見だし、社会的事象の意義や役割、相互の関連などを多面的・多角的に考察し、様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	統計や新聞、映像など現代の社会的事象に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代社会についての見方や考え方の基礎、現代の社会生活及び政治や経済の基本的な考え方、社会的事象の意義や役割、相互の関連などを理解し、その知識を身に付けている。

算数・数学

(1) 評価の観点及びその趣旨

< 小学校 算数 >

観点	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解
趣旨	数理的な事象に関心をもつとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする。	日常の事象を数理的にとらえ、見通しをもち筋道立てて考え表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。	数量や図形についての数学的な表現や処理にかかわる技能を身に付けている。	数量や図形についての豊かな感覚をもち、それらの意味や性質などについて理解している。

< 中学校 数学 >

観点	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解
趣旨	数学的な事象に関心をもつとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学を活用して考えたり判断したりしようとする。	事象を数学的にとらえて論理的に考察し表現したり、その過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	事象を数量や図形などで数学的に表現し処理する技能を身に付けている。	数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則などについて理解し、知識を身に付けている。

(2) 学年別の評価の観点の趣旨

< 小学校 算数 >

観点 学年	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解
第1学年	数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもととする。	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、数理的な処理に親しみ、考え表現したり工夫したりしている。	整数の計算をしたり、身の回りにある量の大きさを比較したり、図形を構成したり、数量の関係などを表したり読み取ったりするなどの技能を身に付けている。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方及び整数の計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を豊かにしている。
第2学年	数量や図形に親しみをもち、それらについて様々な経験をもととするとともに、知識や技能などを進んで用いようとする。	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、数理的な処理に親しみ、考え表現したり工夫したりしている。	整数の計算をしたり、長さや体積などを測定したり、図形を構成したり、数量の関係などを表したり読み取ったりするなどの技能を身に付けている。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方、整数の計算の意味、長さや体積などの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解している。

観点 学年	算数への関心・意欲・ 態度	数学的な考え方	数量や図形についての 技能	数量や図形についての 知識・理解
第 3 学 年	数理的な事象に関心をもつとともに、知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする。	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。	整数などの計算をしたり、長さや重さなどを測定したり、図形を構成要素に着目して構成したり、数量の関係などを表したり読み取ったりするなどの技能を身に付けている。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数、小数及び分数の意味と表し方、計算の意味、長さや重さなどの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解している。
第 4 学 年	数理的な事象に関心をもつとともに、知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする。	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。	整数、小数及び分数の計算をしたり、図形の面積を求めたり、図形を構成要素の位置関係に着目して構成したり、数量の関係などを表したり調べたりするなど、技能を身に付けている。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数、小数及び分数の意味と表し方、計算の意味、面積などの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解している。
第 5 学 年	数理的な事象に関心をもつとともに、数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理したり、論理的に考えたりすることのよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする。	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について論理的に考え表現したり、そのことを基に発展的、統合的に考えたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。	小数や分数の計算をしたり、図形の面積や体積を求めたり、図形の性質を調べたり、数量の関係などを表したり調べたりするなどの技能を身に付けている。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の性質、分数の意味、小数や分数の計算の意味、面積の公式、体積の単位と測定の意味、図形の意味や性質及び数量の関係などについて理解している。
第 6 学 年	数理的な事象に関心をもつとともに、数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理したり、論理的に考えたりすることのよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする。	数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について論理的に考え表現したり、そのことを基に発展的、統合的に考えたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。	分数の計算をしたり、図形の面積や体積を求めたり、図形を構成したり、数量の関係などを表したり調べたりするなどの技能を身に付けている。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、分数の計算の意味、体積の公式、速さの意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解している。

< 中学校 数学 >

観点 学年	数学への関心・意欲・ 態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについて の知識・理解
第 1 学 年	様々な事象を数量や図形などでとらえたり、それらの性質や関係を見いだしたりするなど、数学的に考え表現することに関心をもち、意欲的に数学を問題の解決に活用して考えたり判断したりしようとする。	数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象を見通しをもって論理的に考察し表現したり、その過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	正の数と負の数の四則計算ができ、数量の関係や法則を方程式などを用いて表現し処理したり、基本的な図形の作図や図形の計量をしたり、関数関係を的確に表現したり、資料を整理したりするなど、技能を身に付けている。	正の数と負の数、文字を用いることの必要性和意味、一元一次方程式、平面図形についての性質や関係、空間における図形の位置関係、関数関係や比例・反比例、ヒストグラムや代表値などを理解し、知識を身に付けている。
第 2 学 年	様々な事象を数量や図形などでとらえたり、それらの性質や関係を見いだしたりするなど、数学的に考え表現することに関心をもち、意欲的に数学を問題の解決に活用して考えたり判断したりしようとする。	数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象を数学的な推論の方法を用いて論理的に考察し表現したり、その過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	文字を用いた四則計算ができ、数量の関係や法則を方程式などを用いて表現し処理したり、図形の性質について簡潔に表現したり、関数関係を的確に表現したり、確率を求めたりするなど、技能を身に付けている。	文字式のはたらき、連立二元一次方程式、平面図形の性質、図形の証明の必要性和意味及びその方法、一次関数の特徴、確率の必要性和意味などを理解し、知識を身に付けている。
第 3 学 年	様々な事象を数量や図形などでとらえたり、それらの性質や関係を見いだしたりするなど、数学的に考え表現することに関心をもち、意欲的に数学を問題の解決に活用して考えたり判断したりしようとする。	数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象に潜む関係や法則を見いだしたり、数学的な推論の方法を用いて論理的に考察し表現したり、その過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	平方根を含む式の計算ができ、数量の関係や法則を方程式などを用いて表現し処理したり、図形の性質について簡潔に表現したり、関数関係を的確に表現したり、標本を抽出したりするなど、技能を身に付けている。	数の平方根の必要性和意味、式の変形の意味とはたらき、二次方程式、図形の相似の意味や円周角と中心角の関係の意味、三平方の定理の意味、関数 $y = ax^2$ の特徴、標本調査の必要性和意味などを理解し、知識を身に付けている。

理 科

(1) 評価の観点及びその趣旨

< 小学校 理科 >

観 点	自然事象への関心・意 欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知 識・理解
趣 旨	自然に親しみ、意欲をもって自然の事物・現象を調べる活動を行い、自然を愛するとともに生活に生かそうとする。	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって事象を比較したり、関係付けたり、条件に着目したり、推論したりして調べることによって得られた結果を考察し表現して、問題を解決している。	自然の事物・現象を観察し、実験を計画的に実施し、器具や機器などを目的に応じて工夫して扱うとともに、これらの過程や結果を的確に記録している。	自然の事物・現象の性質や規則性、相互の関係などについて実感を伴って理解している。

< 中学校 理科 >

観 点	自然事象への関心・意 欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知 識・理解
趣 旨	自然の事物・現象に進んでかかわり、それらを科学的に探究するとともに、事象を人間生活とのかかわりでみようと	自然の事物・現象の中に問題を見だし、目的意識をもって観察、実験などを行い、事象や結果を分析して解釈し、表現している。	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、これらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能の基礎を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。

(2) 学年・分野別の評価の観点の趣旨

< 小学校 理科 >

観 点 学年	自然事象への関心・意 欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知 識・理解
第 3 学 年	自然の事物・現象に興味・関心をもって追究し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとする。	自然の事物・現象を比較しながら問題を見だし、差異点や共通点について考察し表現して、問題を解決している。	簡単な器具や材料を見付けたり、使ったり、作ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく記録している。	物の重さ、風やゴムの力並びに光、磁石の性質や働き及び電気を働かせたときの現象や、生物の成長のきまりや体のつくり、生物と環境とのかかわり、太陽と地面の様子などについて実感を伴って理解している。

観点 学年	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
第4学年	自然の事物・現象に興味・関心をもって追究し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとする。	自然の事物・現象の変化とその要因とのかかわりに問題を見だし、変化と関係する要因について考察し表現して、問題を解決している。	簡単な器具や材料を見付けたり、使ったり、作ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく記録している。	空気や水の性質や働き、物の状態の変化、電気による現象や、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわり、気象現象、月や星の動きなどについて実感を伴って理解している。
第5学年	自然の事物・現象を意欲的に追究し、生命を尊重するとともに、見いだしたきまりを生活に当てはめてみようとする。	自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見だし、条件に着目して計画的に追究し、量的変化や時間的变化について考察し表現して、問題を解決している。	問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に記録している。	物の溶け方、振り子の運動の規則性、電流の働きや、生命の連続性、流水の働き、気象現象の規則性などについて実感を伴って理解している。
第6学年	自然の事物・現象を意欲的に追究し、生命を尊重するとともに、見いだしたきまりを生活に当てはめてみようとする。	自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見だし、推論しながら追究し、規則性や相互関係について考察し表現して、問題を解決している。	問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に記録している。	燃焼、水溶液の性質、てこの規則性及び電気による現象や、生物の体の働き、生物と環境とのかかわり、土地のつくりと変化のきまり、月の位置や特徴などについて実感を伴って理解している。

< 中学校 理科 >

観点 分野	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
第1分野	物質やエネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり、それらを科学的に探究するとともに、事象を人間生活とのかかわりでみようとする。	物質やエネルギーに関する事物・現象の中に問題を見だし、目的意識をもって観察、実験などを行い、事象や結果を分析して解釈し、表現している。	物質やエネルギーに関する事物・現象についての観察、実験の基本操作を習得するとともに、観察、実験の計画的な実施、結果の記録や整理など、事象を科学的に探究する技能の基礎を身に付けている。	観察や実験などを通して、物質やエネルギーに関する事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
第2分野	生物とそれを取り巻く自然の事物・現象に進んでかかわり、それらを科学的に探究するとともに、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与しようとする。	生物とそれを取り巻く自然の事物・現象の中に問題を見だし、目的意識をもって観察、実験などを行い、事象や結果を分析して解釈し、表現している。	生物とそれを取り巻く自然の事物・現象に関する観察、実験の基本操作を習得するとともに、観察、実験の計画的な実施、結果の記録や整理など、事象を科学的に探究する技能の基礎を身に付けている。	観察や実験などを通して、生物とそれを取り巻く自然の事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。

生活

(1) 評価の観点及びその趣旨

<小学校 生活>

観 点	生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
趣 旨	身近な環境や自分自身に関心を持ち、進んでそれらとのかかわり、楽しく学習したり、生活したりしようとする。	具体的な活動や体験について、自分なりに考えたり、工夫したりして、それをすなおに表現している。	具体的な活動や体験によって、自分と身近な人、社会、自然とのかかわり及び自分自身のよさなどに気付いている。

(2) 学年別の評価の観点の趣旨

<小学校 生活>

観 点 / 学 年	生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
第 1 学 年 及 び 第 2 学 年	身近な人、社会、自然及び自分自身に関心を持ち、進んでそれらとのかかわり、楽しく意欲的に学習したり、生活したりしようとする。	調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校、家庭、地域における自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したり、振り返ったりして、それをすなおに表現している。	具体的な活動や体験によって、学校、家庭、地域、公共物、身近な自然、動植物、自分の成長などの様子、それらと自分とのかかわり及び自分自身のよさに気付いている。

音 楽

(1) 評価の観点及びその趣旨

< 小学校 音楽 >

観 点	音楽への関心・意欲・ 態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
趣 旨	音楽に親しみ、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	音楽表現をするための基礎的な技能を身に付け、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさなどを考え、味わって聴いている。

< 中学校 音楽 >

観 点	音楽への関心・意欲・ 態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
趣 旨	音楽に親しみ、音や音楽に対する関心を持ち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、解釈したり価値を考えたりして、よさや美しさを味わって聴いている。

(2) 学年別の評価の観点の趣旨

< 小学校 音楽 >

観 点 学年	音楽への関心・意欲・ 態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
第 1 学 年 及 び 第 2 学 年	楽しく音楽にかかわり、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いをもっている。	音楽表現をするための基礎的な技能を身に付け、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲や演奏の楽しさに気付き、味わって聴いている。
第 3 学 年 及 び 第 4 学 年	進んで音楽にかかわり、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	音楽表現をするための基礎的な技能を伸ばし、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさに気付き、味わって聴いている。

観点 学年	音楽への関心・意欲・ 態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
第 5 学 年 及 び 第 6 学 年	創造的に音楽にかかわり、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組みようとする。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	音楽表現をするための基礎的な技能を高め、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくりたりしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさを理解し、味わって聴いている。

< 中学校 音楽 >

観点 学年	音楽への関心・意欲・ 態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
第 1 学 年	音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽に対する関心を持ち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組みようとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、解釈したり価値を考えたりして、多様な音楽のよさや美しさを味わって聴いている。
第 2 学 年 及 び 第 3 学 年	音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽に対する関心を高め、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組みようとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、ふさわしい音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を伸ばし、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、解釈したり価値を考えたりして、多様な音楽に対する理解を深め、味わって聴いている。

図画工作・美術

(1) 評価の観点及びその趣旨

<小学校 図画工作>

観点	造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
趣旨	自分の思いをもち、進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わおうとする。	感じたことや材料などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途などを考えたりしている。	感覚や経験を生かしながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫している。	作品などの形や色などから、表現の面白さをとらえたり、よさや美しさを感じ取ったりしている。

<中学校 美術>

観点	美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて豊かに発想し、よさや美しさなどを考え心豊かで創造的な表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて、表現の技能を身に付け、意図に応じて表現方法などを創意工夫し創造的に表している。	感性や想像力を働かせて、美術作品などからよさや美しさなどを感じ取り味わったり、美術文化を理解したりしている。

(2) 学年別の評価の観点の趣旨

<小学校 図画工作>

観点 学年	造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
第1学年及び第2学年	思いのままに表したり、作品などを見たりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。	感じたことや材料などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、つくり方などを考えたりしている。	体全体の感覚を働かせながら材料や用具を使い、工夫して表している。	身の回りの作品などの形や色などから、面白さに気付いたり、楽しさを感じたりしている。
第3学年及び第4学年	自分の思いで表現したり、鑑賞したりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。	感じたことや見たこと、材料や場所などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途などを考えたりしている。	手や体全体の感覚を働かせながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫している。	身近にある作品などの形や色などから、表現の感じの違いをとらえたり、よさや面白さを感じ取ったりしている。

観点 学年	造形への関心・意欲・ 態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
第 5 学 年 及 び 第 6 学 年	自分の思いをもって表現したり，鑑賞したりしながら，つくりだす喜びを味わおうとする。	感じたことや見たこと，材料や場所などの特徴を基に表したいことを思い付いたり，形や色，用途や構成などを考えたりしている。	感覚を働かせたり経験を生かしたりしながら，表したいことに合わせて材料や用具を使い，様々な表し方を工夫している。	親しみのある作品などの形や色などから，表現の意図や特徴をとらえたり，よさや美しさを感じ取ったりしている。

< 中学校 美術 >

観点 学年	美術への関心・意欲・ 態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
第 1 学 年	美術の創造活動の喜びを味わい，表現や鑑賞の能力を身に付けるために，主体的に学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて，感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に豊かに発想し，形や色彩の構成などを工夫し，心豊かな表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて，形や色彩などの表し方を身に付け，意図に応じて材料や用具を生かしたり，制作の順序などを考えたりし，創意工夫して表している。	感性や想像力を働かせて，造形的なよさや美しさ，作者の心情や意図と表現の工夫，生活の中の美術の働きなどを感じ取り見方を広げたり，美術文化の特性やよさに気付いたりしている。
第 2 学 年 及 び 第 3 学 年	美術の創造活動の喜びを味わい，表現や鑑賞の能力を高めるために，主体的に学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて，対象を深く見つめ，感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に独創的で豊かな発想をし，形や色彩などの効果を生かし，心豊かで創造的な表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて，材料や用具の特性を生かし，表現の意図に合う新たな表現方法を工夫したり，制作の順序などを総合的に考えたりするなどし，創意工夫して創造的に表している。	感性や想像力を働かせて，造形的なよさや美しさ，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などを感じ取り味わったり，生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化などについての理解や見方を深めたりしている。

家庭，技術・家庭

(1) 評価の観点及びその趣旨

< 小学校 家庭 >

観点	家庭生活への関心・意欲・態度	生活を創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての知識・理解
趣旨	衣食住や家族の生活などについて関心を持ち、その大切さに気付き、家庭生活をよりよくするために進んで実践しようとする。	家庭生活について見直し、身近な生活の課題を見付け、その解決を目指して生活をよりよくするために考え自分なりに工夫している。	日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な技能を身に付けている。	日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。

< 中学校 技術・家庭 >

観点	生活や技術への関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての知識・理解
趣旨	生活や技術について関心を持ち、生活を充実に向上するために進んで実践しようとする。	生活について見直し、課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造している。	生活に必要な基礎的・基本的な技術を身に付けている。	生活や技術に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、生活と技術とのかかわりについて理解している。

(2) 学年・分野別の評価の観点の趣旨

< 小学校 家庭 >

観点 学年	家庭生活への関心・意欲・態度	生活を創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての知識・理解
第5学年及び第6学年	自分の成長と衣食住や家族の生活などについて関心を持ち、その大切さに気付き、家族の一員として家庭生活をよりよくするために進んで取り組み実践しようとする。	衣食住や家族の生活などについて見直し、課題を見付け、その解決を目指して家庭生活をよりよくするために考えたり自分なりに工夫したりしている。	生活の自立の基礎として日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な技能を身に付けている。	家庭生活を支えているものや大切さを理解し、日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。

< 中学校 技術・家庭(技術分野) >

観点 分野	生活や技術への関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての知識・理解
技術分野	材料と加工，エネルギー変換，生物育成及び情報に関する技術について関心を持ち、技術の在り方や活用の仕方等に関する課題の解決のために、主体的に技術の評価し活用しようとする。	材料と加工，エネルギー変換，生物育成及び情報に関する技術の在り方や活用の仕方等について課題を見付けるとともに、その解決のために工夫し創造して、技術の評価し活用している。	材料と加工，エネルギー変換，生物育成及び情報に関する技術を適切に活用するために必要な基礎的・基本的な技術を身に付けている。	材料と加工，エネルギー変換，生物育成及び情報に関する技術についての基礎的・基本的な知識を身に付け、技術と社会や環境とのかかわりについて理解している。

< 中学校 技術・家庭（家庭分野） >

観点 分野	生活や技術への関心・ 意欲・態度	生活を工夫し創造する 能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
家 庭 分 野	衣食住や家族の生活な どについて関心をもち、 これからの生活を展望 して家庭生活をよりよ くするために進んで実 践しようとする。	衣食住や家族の生活な どについて見直し，課 題を見付け，その解決 を目指して家庭生活を よりよくするために工 夫し創造している。	生活の自立に必要な衣 食住や家族の生活など に関する基礎的・基本 的な技術を身に付けて いる。	家庭の基本的な機能に ついて理解し，生活の 自立に必要な衣食住や 家族の生活などに関す る基礎的・基本的な知 識を身に付けている。

体育・保健体育

(1) 評価の観点及びその趣旨

<小学校 体育>

観点	運動や健康・安全への 関心・意欲・態度	運動や健康・安全につ いての思考・判断	運動の技能	健康・安全についての 知識・理解
趣 旨	運動に進んで取り組む とともに、友達と協力 し、安全に気を付けよ うとする。また、身近 な生活における健康・ 安全について関心をも ち、意欲的に学習に取 り組もうとする。	自己の能力に適した課 題の解決を目指して、 運動の仕方を工夫して いる。また、身近な生 活における健康・安全 について、課題の解決 を目指して考え、判断 し、それらを表してい る。	運動を楽しく行うため の基本的な動きや技能 を身に付けている。	身近な生活における健 康・安全について、課 題の解決に役立つ基礎 的な事項を理解してい る。

<中学校 保健体育>

観点	運動や健康・安全への 関心・意欲・態度	運動や健康・安全につ いての思考・判断	運動の技能	運動や健康・安全につ いての知識・理解
趣 旨	運動の楽しさや喜びを 味わうことができるよ う、運動の合理的な実 践に積極的に取り組も うとする。また、個人 生活における健康・安 全について関心をもち、 意欲的に学習に組み 組もうとする。	生涯にわたって運動に 親しむことを目指して、 学習課題に応じた運動 の取り組み方や健康の 保持及び体力を高める ための運動の組み合わ せ方を工夫している。 また、個人生活におけ る健康・安全について、 課題の解決を目指して 考え、判断し、それら を表している。	運動の合理的な実践を 通して、運動の特性に 応じた基本的な技能を 身に付けている。	運動の合理的な実践に 関する具体的な事項及 び生涯にわたって運動 に親しむための理論に ついて理解している。 また、個人生活におけ る健康・安全について、 課題の解決に役立つ基 礎的な事項を理解して いる。

(2) 学年・分野別の評価の観点の趣旨

<小学校 体育>

観点 学年	運動や健康・安全への 関心・意欲・態度	運動や健康・安全につ いての思考・判断	運動の技能	健康・安全についての 知識・理解
第 1 学 年	運動に進んで取り組む とともに、だれとでも 仲よく、健康・安全に 留意しようとする。	運動の仕方を工夫して いる。	運動を楽しく行うため の基本的な動きを身に 付けている。	
第 2 学 年	運動に進んで取り組む とともに、だれとでも 仲よく、健康・安全に 留意しようとする。	運動の仕方を工夫して いる。	運動を楽しく行うため の基本的な動きを身に 付けている。	

観点 学年	運動や健康・安全への 関心・意欲・態度	運動や健康・安全につ いての思考・判断	運動の技能	健康・安全についての 知識・理解
第 3 学 年	運動に進んで取り組む とともに、きまりを守 り互いに協力し、健康 ・安全に留意しようと する。さらに、健康な 生活について関心をも ち、意欲的に学習に取 り組もうとする。	自己の能力に適した課 題をもち、運動の仕方 を工夫している。また、 健康な生活について、 課題の解決を目指して 実践的に考え、判断し、 それらを表している。	運動を楽しく行うため の基本的な動きや技能 を身に付けている。	健康な生活について、 課題の解決に役立つ基 礎的な事項を理解して いる。
第 4 学 年	運動に進んで取り組む とともに、きまりを守 り互いに協力し、健康 ・安全に留意しようと する。さらに、体の発 育・発達について関心 をもち、意欲的に学習 に取り組もうとする。	自己の能力に適した課 題をもち、運動の仕方 を工夫している。また、 体の発育・発達につい て、課題の解決を目指 して実践的に考え、判 断し、それらを表して いる。	運動を楽しく行うため の基本的な動きや技能 を身に付けている。	体の発育・発達につい て、課題の解決に役立 つ基礎的な事項を理解 している。
第 5 学 年	運動の楽しさや喜びを 味わうことができるよ う、進んで運動に取り 組むとともに、協力、 公正などの態度を身に 付け、健康・安全に留 意しようとする。さら に、心の健康やけがの 防止について関心をも ち、意欲的に学習に取 り組もうとする。	自己の能力に適した課 題の解決の仕方や運動 の取り組み方を工夫し ている。また、心の健 康やけがの防止につい て、課題の解決を目指 して実践的に考え、判 断し、それらを表して いる。	運動の特性に応じた基 本的な技能を身に付け ている。	心の健康やけがの防止 について、課題の解決 に役立つ基礎的な事項 を理解している。
第 6 学 年	運動の楽しさや喜びを 味わうことができるよ う、進んで運動に取り 組むとともに、協力、 公正などの態度を身に 付け、健康・安全に留 意しようとする。さら に、病気の予防につい て関心をもち、意欲的 に学習に取り組もうと する。	自己の能力に適した課 題の解決の仕方や運動 の取り組み方を工夫し ている。また、病気の 予防について、課題の 解決を目指して実践的 に考え、判断し、それ らを表している。	運動の特性に応じた基 本的な技能を身に付け ている。	病気の予防について、 課題の解決に役立つ基 礎的な事項を理解して いる。

< 中学校 保健体育 >

観点 分野・学年	運動や健康・安全への 関心・意欲・態度	運動や健康・安全につ いての思考・判断	運動の技能	運動や健康・安全につ いての知識・理解
体育分 野 第 1 学 年 及 び 第 2 学 年	運動の楽しさや喜びを 味わうことができるよ う、公正、協力、責任 などに対する意欲をも ち、健康・安全に留意 して、学習に積極的に 取り組もうとする。	運動を豊かに実践する ための課題に応じた運 動の取り組み方を工夫 している。また、体力 を高めるための運動の 組み合わせ方を工夫し ている。	運動の合理的な実践を 通して、勝敗を競った り、攻防を展開したり、 表現したりするための 各領域の運動の特性に 応じた基本的な技能を 身に付けている。	各運動の特性や成り立 ち、技の名称や行い方、 伝統的な考え方、各領 域に関連して高まる体 力、健康・安全の留意 点についての具体的な 方法及び運動やスポー ツの多様性、運動やス ポーツが心身の発達に 与える効果についての 考え方を理解している。
第 3 学 年	運動の楽しさや喜びを 味わうことができるよ う、公正、協力、責任、 参画などに対する意欲 をもち、健康・安全を 確保して、学習に自主 的に取り組もうとする。	生涯にわたって運動を 豊かに実践するための 自己の課題に応じた運 動の取り組み方を工夫 している。また、自己 の状況に応じて体力を 高めるための運動の計 画を工夫している。	運動の合理的な実践を 通して、運動の特性に 応じて勝敗を競ったり、 攻防を展開したり、表 現したりするための各 領域の運動の特性に応 じた段階的な技能を身 に付けている。	選択した運動の技の名 称や行い方、体力の高 め方、運動観察の方法、 スポーツを行う際の健 康・安全の確保の仕方 についての具体的な方 法及び文化としてのス ポーツの意義の考え方 を理解している。
保 健 分 野	心身の機能の発達と心 の健康、健康と環境、 傷害の防止、健康な生 活と疾病の予防につい て関心をもち、意欲的 に学習に取り組もうと する。	心身の機能の発達と心 の健康、健康と環境、 傷害の防止、健康な生 活と疾病の予防につい て、課題の解決を目指 して科学的に考え、判 断し、それらを表して いる。		心身の機能の発達と心 の健康、健康と環境、 傷害の防止、健康な生 活と疾病の予防につい て、課題の解決に役立 つ基礎的な事項を理解 している。

外国語

(1) 評価の観点及びその趣旨

< 中学校 外国語 >

観 点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
趣 旨	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	外国語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

(2) 学年別の評価の観点の趣旨

< 中学校 外国語 >

観 点 学 年	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
第 1 学 年 、 第 2 学 年 及 び 第 3 学 年	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	外国語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

2. 外国語活動の記録

(1) 評価の観点及びその趣旨

< 小学校 外国語活動の記録 >

観 点	コミュニケーションへの関心 ・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
趣 旨	コミュニケーションに関心をもち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	活動で用いている外国語を聞いたり話したりしながら、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しんでいる。	外国語を用いた体験的なコミュニケーション活動を通して、言葉の面白さや豊かさ、多様なものの見方や考え方があることなどに気付いている。

3 . 特別活動の記録

(1) 評価の観点及びその趣旨

< 小学校 特別活動の記録 >

観 点	集団活動や生活への関心・意欲・態度	集団の一員としての思考・判断・実践	集団活動や生活についての知識・理解
趣 旨	学級や学校の集団や自己の生活に関心をもち、望ましい人間関係を築きながら、積極的に集団活動や自己の生活の充実と向上に取り組もうとする。	集団の一員としての役割を自覚し、望ましい人間関係を築きながら、集団活動や自己の生活の充実と向上について考え、判断し、自己を生かして実践している。	集団活動の意義、よりよい生活を築くために集団として意見をまとめる話し合い活動の仕方、自己の健全な生活の在り方などについて理解している。

< 中学校 特別活動の記録 >

観 点	集団活動や生活への関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての思考・判断・実践	集団活動や生活についての知識・理解
趣 旨	学級や学校の集団や自己の生活に関心をもち、望ましい人間関係を築きながら、積極的に集団活動や自己の生活の充実と向上に取り組もうとする。	集団や社会の一員としての役割を自覚し、望ましい人間関係を築きながら、集団活動や自己の生活の充実と向上について考え、判断し、自己を生かして実践している。	集団活動の意義、よりよい生活を築くために集団として意見をまとめる話し合い活動の仕方、自己の健全な生活の在り方などについて理解している。

4. 行動の記録

(1) 評価項目及びその趣旨

< 小学校 行動の記録 >

項目	学 年	趣 旨
基本的な生活習慣	第1学年及び第2学年	安全に気を付け、時間を守り、物を大切にし、気持ちのよいあいさつを行い、規則正しい生活をする。
	第3学年及び第4学年	安全に努め、物や時間を有効に使い、礼儀正しく節度のある生活をする。
	第5学年及び第6学年	自他の安全に努め、礼儀正しく行動し、節度を守り節制に心掛ける。
健康・体力の向上	第1学年及び第2学年	心身の健康に気を付け、進んで運動をし、元気に生活をする。
	第3学年及び第4学年	心身の健康に気を付け、運動をする習慣を身に付け、元気に生活をする。
	第5学年及び第6学年	心身の健康の保持増進と体力の向上に努め、元気に生活をする。
自主・自律	第1学年及び第2学年	よいと思うことは進んで行い、最後までがんばる。
	第3学年及び第4学年	自らの目標をもって進んで行い、最後までねばり強くやり通す。
	第5学年及び第6学年	夢や希望をもってより高い目標を立て、当面の課題に根気強く取り組み、努力する。
責任感	第1学年及び第2学年	自分でやらなければならないことは、しっかりと行う。
	第3学年及び第4学年	自分の言動に責任をもち、課せられた役割を誠意をもって行う。
	第5学年及び第6学年	自分の役割と責任を自覚し、信頼される行動をする。
創意工夫	第1学年及び第2学年	自分で進んで考え、工夫しながら取り組む。
	第3学年及び第4学年	自分でよく考え、課題意識をもって工夫し取り組む。
	第5学年及び第6学年	進んで新しい考えや方法を求め、工夫して生活をよりよくしようとする。
思いやり・協力	第1学年及び第2学年	身近にいる人々に温かい心で接し、親切にし、助け合う。
	第3学年及び第4学年	相手の気持ちや立場を理解して思いやり、仲よく助け合う。
	第5学年及び第6学年	思いやりと感謝の心をもち、異なる意見や立場を尊重し、力を合わせて集団生活の向上に努める。
生命尊重・自然愛護	第1学年及び第2学年	生きているものに優しく接し、自然に親しむ。
	第3学年及び第4学年	自他の生命を大切にし、生命や自然のすばらしさに感動する。
	第5学年及び第6学年	自他の生命を大切にし、自然を愛護する。
勤労・奉仕	第1学年及び第2学年	手伝いや仕事を進んで行う。
	第3学年及び第4学年	働くことの大切さを知り、進んで働くようにする。
	第5学年及び第6学年	働くことの意義を理解し、人や社会の役に立つことを考え、進んで仕事や奉仕活動をする。
公正・公平	第1学年及び第2学年	自分の好き嫌いや利害にとらわれずに行動する。
	第3学年及び第4学年	相手の立場に立って公正・公平に行動する。
	第5学年及び第6学年	だれに対しても差別をすることや偏見をもつことなく、正義を大切にし、公正・公平に行動する。
公共心・公德心	第1学年及び第2学年	約束やきまりを守って生活し、みんなが使うものを大切に
	第3学年及び第4学年	約束や社会のきまりを守って公德を大切にし、人に迷惑をかけないように心掛け、のびのびと生活する。
	第5学年及び第6学年	規則を尊重し、公德を大切にするとともに、郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、学校や人々の役に立つことを進んで行う。

< 中学校 行動の記録 >

項 目	学 年	趣 旨
基本的な生活習慣	第1学年，第2学年 及び第3学年	自他の安全に努め，礼儀正しく節度を守り節制に心掛け調和のある生活をする。
健康・体力の向上	第1学年，第2学年 及び第3学年	活力ある生活を送るための心身の健康の保持増進と体力の向上に努めている。
自主・自律	第1学年，第2学年 及び第3学年	自分で考え，的確に判断し，自制心をもって自律的に行動するとともに，より高い目標の実現に向けて計画を立て根気強く努力する。
責任感	第1学年，第2学年 及び第3学年	自分の役割を自覚して誠実にやり抜き，その結果に責任を負う。
創意工夫	第1学年，第2学年 及び第3学年	探究的な態度をもち，進んで新しい考えや方法を見付け，自らの個性を生かした生活を工夫する。
思いやり・協力	第1学年，第2学年 及び第3学年	だれに対しても思いやりと感謝の心をもち，自他を尊重し広い心で共に協力し，よりよく生きていこうとする。
生命尊重・自然愛護	第1学年，第2学年 及び第3学年	自他の生命を尊重し，進んで自然を愛護する。
勤労・奉仕	第1学年，第2学年 及び第3学年	勤労の尊さや意義を理解して望ましい職業観をもち，進んで仕事や奉仕活動をする。
公正・公平	第1学年，第2学年 及び第3学年	正と不正を見極め，誘惑に負けることなく公正な態度がとれ，差別や偏見をもつことなく公平に行動する。
公共心・公德心	第1学年，第2学年 及び第3学年	規則を尊重し，公德を大切にするとともに，我が国の伝統と文化を大切に，国際的視野に立って公共のために役に立つことを進んで行う。